

令和 6 年度第 1 回富秋中学校区等まちづくり検討会議

日 時：令和 6 年 5 月 24 日（金）19：00～

会 場：和泉市立人権文化センター1 階 大会議室

次 第

- 1 開会のあいさつ
- 2 議題案件
 - （1）検討会議委員・役員交代について【資料番号 1】
 - （2）まちづくり検討会議のスケジュールについて【資料番号 2】
- 3 報告案件
 - （1）市営住宅集約建替他公共施設整備等事業の整備スケジュール（案）の報告について【資料番号 3】
 - （2）富秋中学校区等跡地活用ビジョン策定に向けたまちづくり検討会議との対話に係る考え方の報告について【資料番号 4】
 - （3）開校準備委員会の報告について【資料番号 5】
- 4 その他
- 5 閉会

令和 6 年度 富秋中学校区等まちづくり検討会議 委員名簿（案）

順不同 敬称略

氏 名	所属・役職	R5役職	新体制	開校準備委員会
-----	-------	------	-----	---------

町会・自治会関係

1	桃田 千代彦	池上校区 相談役	顧問	顧問	
2	松下 洋司	幸校区 相談役	会長		
3	神山 敏幸	池上校区 相談役	副会長		
4	岸田 高志	池上校区 校区会長		【新】	
5	嶋田 政人	富秋町会 会長			
6	東門 直美	大宝自治会 会長		【新】	
7	吉川 茂樹	昭和住宅自治会 会長			
8	坂口 三郎	ひまわり自治会 会長		【新】	
9	野井 康次	幸校区 校区会長		【新】	
10	岩田 元志	幸一丁目自治会 会長			
11	中野 昭和	幸二丁目自治会 会長			
12	金田 隆二	幸三丁目自治会 会長			
13	梶本 和俊	丸笠団地自治会 会長			
14	酒井 茂樹	王子町町会 会長	幹 事	幹 事	
15	松岡 幸代	王子第一自治会 会長			
16	澤村 直幸	伯太校区 校区会長	幹 事	幹 事	
17	山村 哲也	伯太町第一町会 会長			

子育て関係

18	杵尾 匡史	池上小学校 P T A 会長			
19	山千代 政史	池上小学校 P T A 副会長			
20	吉本 智恵	幸小学校 P T A 会長			
21	中村 貴代	幸小学校 P T A 副会長			

産業・商業関係

22	佐竹 保彦	佐竹ガラス株式会社 代表者			
23	田中 耕作	池上曾根遺跡史跡公園協力会 会長			

地域団体関係

24	浅井 了明	阿禰山 西教寺 住職			
25	一井 正次	和泉市民生委員・児童委員	幹 事	幹 事	
26	正木 泰次	和泉市民生委員・児童委員			○
27	亀谷 聖樹	和泉チャイルド幼稚園 副園長	幹 事	幹 事	
28	橋本 健次	池上わかばこども園 園長			
29	森 尚樹	幸王子まちづくり協議会 事務局長	事務局長	事務局長	○
30	寺西 広文	和泉市人権協会 事務局長			
31	瀧 剛志	N P O法人ダッシュ 理事	幹 事	幹 事	○
32	中馬 駿	部落解放同盟大阪府連合会 和泉支部 書記次長			○
33	平松 麻美	元富秋中学校学校協議員	幹 事	幹 事	○
34	竹中 正夫	元富秋中学校学校協議員			

（令和 6 年 5 月時点）

今年度のスケジュールについて

【資料番号2】

検討会議

<5月24日>

- ・検討会議委員、役員の交代について（委員の交代等について・開校準備委員会の参加メンバーについて）
 - ・まちづくり検討会議のスケジュールについて
 - ・その他の報告事項について
- （市営住宅集約建替他公共施設整備等事業の整備スケジュール(案)の報告について）
- （富秋中学校区等跡地活用ビジョン策定に向けたまちづくり検討会議との対話に係る考え方の報告について）
- （開校準備委員会の報告について）



<1月~2月>

- ・事業者決定の報告について
- ・整備スケジュールの報告について

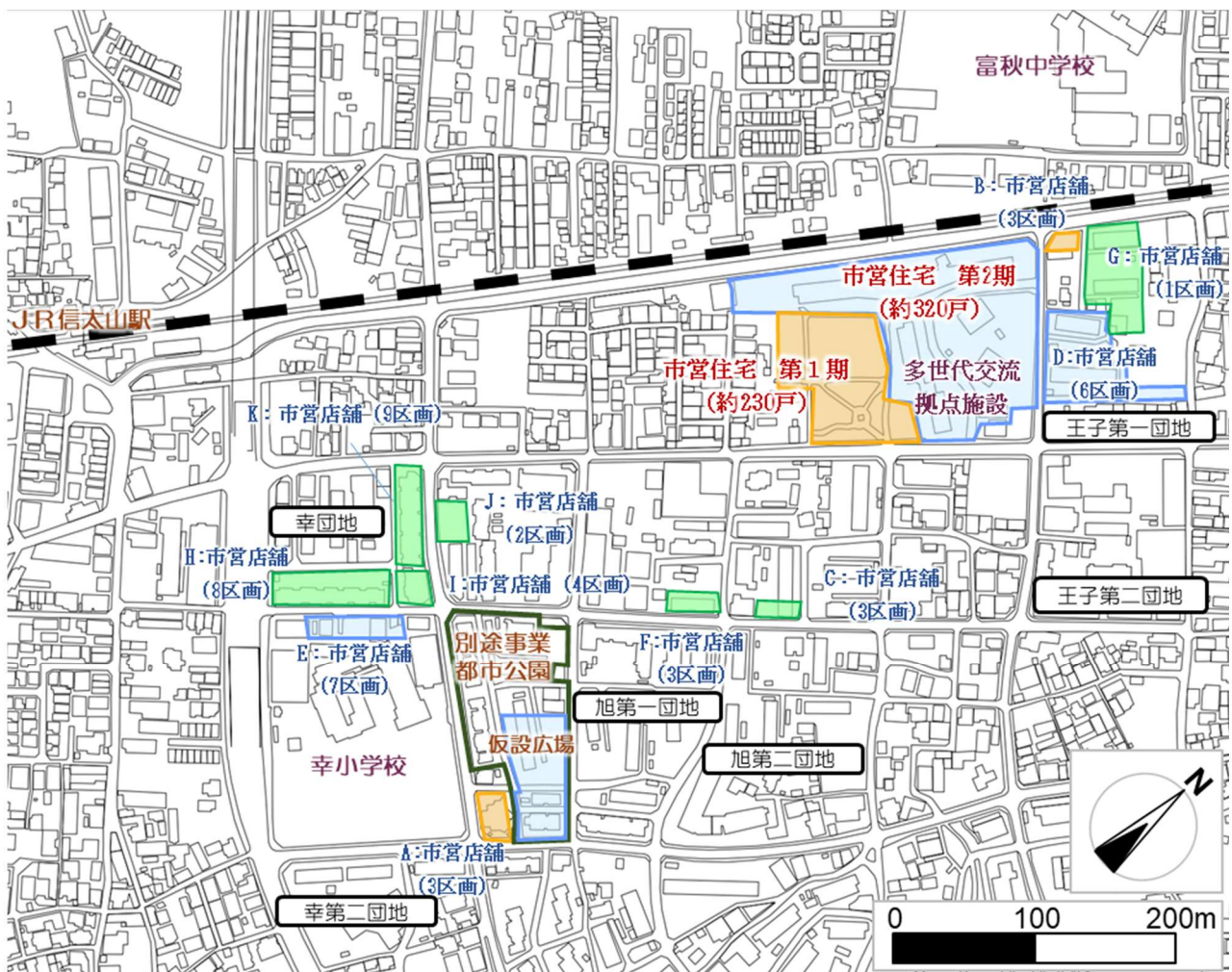
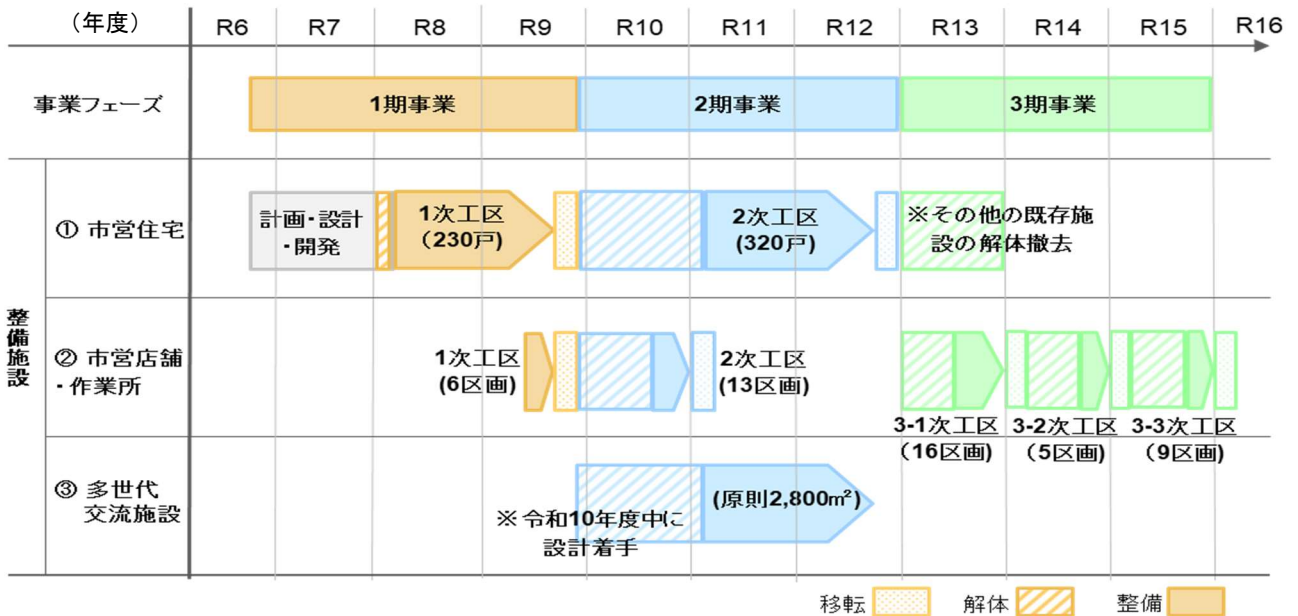
【参考】
事業者選定に係る
スケジュール
(予定)

[illegible]

市営住宅集約建替他公共施設整備等事業の整備スケジュール（案）について

本事業のスケジュールは、今後、事業者の提案により具体的な工程が示されますが、概ね下記の事業実施スケジュールのとおりです。

図 事業実施スケジュール



【参考】

本事業の業務内容		工 程
設計施工契約締結		令和6年12月
市営住宅・店舗設計、各種申請等の行政手続（1期）		令和7年1月～令和8年5月頃
1期事業	既存施設の解体撤去、 建替住宅等の整備・引渡し（1次工区）	令和8年6月～令和9年11月頃
	建替住宅への移転（1次移転）	令和9年12月～令和10年2月頃
	建替店舗等の整備・引渡し（1次工区）	令和9年9月～令和9年11月頃
	建替店舗への移転（1次移転）	令和9年12月～令和10年2月頃
2期事業	解体撤去対象区域（幸団地33・34・35棟）の既存施設の解体撤去（敷地整備含む）・引渡し	令和10年3月～令和11年2月頃
	多世代交流施設の基本設計の着手	令和10年4月以降
	その他の既存施設の解体撤去、 建替住宅等の整備・引渡し（2次工区）	令和10年3月～令和12年12月頃
	建替住宅への移転（2次移転）	令和13年1月～令和13年3月頃
	既存施設の解体撤去、 建替店舗等の整備・引渡し（2次工区）	令和10年5月～令和11年3月頃
	建替店舗への移転（2次移転）	令和11年4月～令和11年6月頃
3期事業	既存施設の解体撤去、 建替店舗等の整備・引渡し（3次工区）	令和13年4月～令和16年3月
	建替店舗への移転（3-1次移転）	令和14年4月～令和14年6月頃
	建替店舗への移転（3-2次移転）	令和15年4月～令和15年6月頃
	その他の既存施設の解体撤去	令和13年4月～令和14年3月頃
	（参考）建替店舗への移転（3-3次移転）	令和16年4月～令和16年6月頃

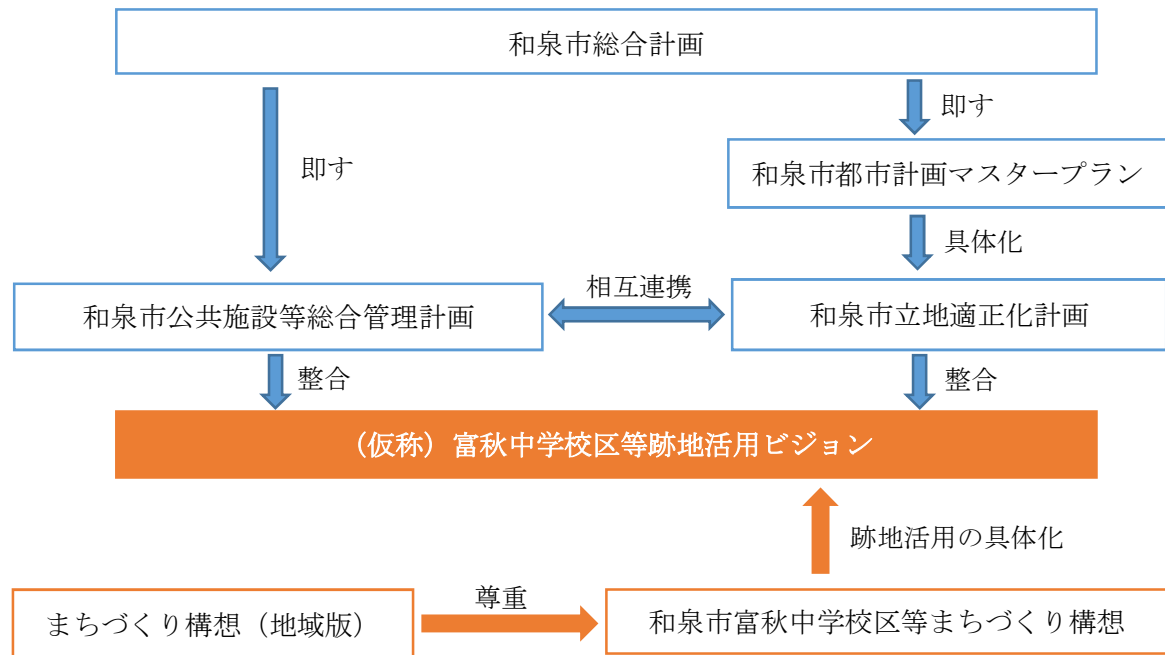
【参考】

（仮称）新旭公園に関する事業内容	工 程
仮設広場の整地を行い、先行して活用を開始	令和11年2月頃
残りの敷地予定地（幸団地31・32・36・37棟及び集会所）の解体	令和13年度
（仮称）新旭公園の整備～完成【別途事業】	令和14年度

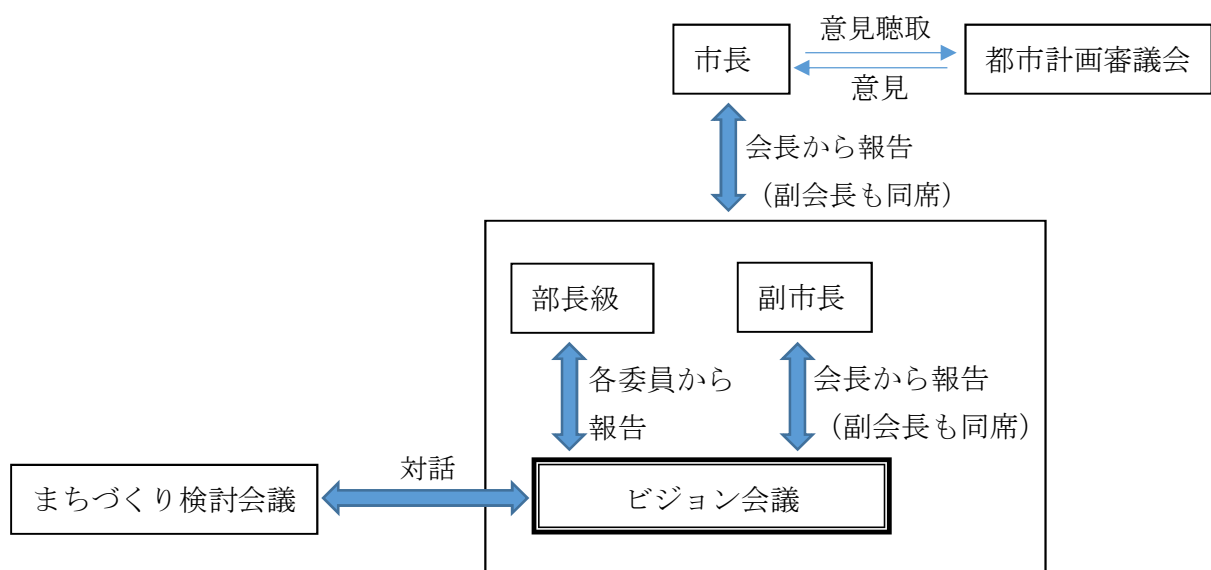
富秋中学校区等跡地活用ビジョン策定に向けたまちづくり検討会議との対話

○ 富秋中学校区等跡地活用ビジョンの位置付け

誘導を図る機能や規模により都市計画の変更が必要となるため、まちづくりビジョンを協議資料として活用するほか、今後見直し予定の都市計画マスタープランや立地適正化計画との整合性を図る必要がある。



○ 体制イメージ



ミライの学校を創るプロジェクト News No.15

1月11日（木）に第10回学校開校準備委員会を開催し、校舎整備の進捗状況や児童生徒の服装について意見交換を行いました。

校舎整備の進捗状況

新校舎の設計施工業務を行う事業者が決定しました！

【決定事業者】 **奥村組・内藤建築事務所・テクノ工営
特定建設工事共同企業体**

■今回の準備委員会では、事業者の紹介と今後のスケジュール等について説明を行いました。

■今後、学校開校準備委員会や先生方とのワークショップ等による対話を通して、（仮称）富秋学園の新しい校舎づくりを進めていきたいと考えています。

●スケジュール（予定）

①基本設計	令和5年12月～令和6年6月
②実施設計	令和6年7月～令和7年1月
③新校舎建設工事	令和7年2月～令和9年2月
④（仮称）富秋学園開校	令和9年4月
⑤グラウンド整備	令和9年4月～令和10年3月

児童生徒の服装について

■今回の準備委員会では、市内の状況や他市の取組事例などを紹介しました。

■また、実施を予定しているアンケート案について意見交換を行いました。

①市内の状況

- ・標準服（制服）を導入している小学校 ⇒ 20校中6校
- ・中学校は、全校で標準服（制服）を導入
- ・幸小学校、池上小学校 ⇒ 標準服（制服）の導入なし

他市では、小学校だけでなく中学校でも標準服（制服）を導入していない学校や、標準服（制服）を導入しているが自由に選択できるなど、生徒が自分で着る服を選択できる学校も増えてきている。

児童生徒の服装について

■他市の事例

①泉大津市立小津中学校

- ・新標準服として、制服会社のオリジナル製品とユニクロの既製品を組み合わせている。
⇒類似品であれば、ユニクロ以外でも良い
- ・生徒たちが新標準服の着こなし方を決めて、ルールを守れば色なども自由に選択できる。
- ・オリジナル製品のブレザーやスカートなどは購入してもしなくても良い。

▶ TPOを一人一人が考えるなど、自分で判断していくことで、
社会に出たときに自分で判断する力を身に付ける



新標準服の着こなし方



↑制服会社のオリジナル製品
(ブレザー・スカート&リボン)

②箕面市立第一中学校

- ・生徒がLGBTQの大会を見に行った際に、現在の標準服を見直す必要があると感じた。
- ・「カジュアルウィーク」として2週間の間、標準服を着なくてもよい期間を設けた。
- ・生徒からは「TPOの勉強なる」、「今日は派手すぎた」、「今日は動きにくかった」など自分で服装について考える意見があった。

- ▶ ■カジュアルウィークの結果を受けて、2022年より下記を取り入れることとなった。
- ・現行の標準服の着用を強制しない。標準服以外の服装での登校を認める。
 - ・年間を通じて、標準服または体操服を着用する日を決める。
(入学式、卒業式、始業式、終業式、定期考査、学力考査、行事の日、学校が指定する日など)

■今後の進め方

- ・今年度中を目途に児童生徒の服装並びに学用品(カバン・体操服等)に関するアンケートを実施。
⇒アンケート対象は、(仮称)富秋学園の就学区域に在住の、児童生徒・保護者等を想定。
- ・学校開校準備委員会での意見やアンケート結果を参考に、富秋中学校区3校を中心に(仮称)富秋学園における服装の検討を進める。

ニュースレターをメール配信中！

ニュースレターの配信を希望される方は、右のQRコードを読み取っていただき、お名前、「ニュースレター希望」と記載のうえ、メールを送信してください。



ミライの学校を創るプロジェクト News No.16

3月21日（木）に第11回学校開校準備委員会を開催し、図書館の地域開放や施設整備について説明・意見交換を行いました。

1. 図書館の地域開放 【説明内容（一部抜粋）】

■ 地域開放のイメージ

「地域とともにある学校づくり」
学校と地域がつながる場の創出

（活用イメージ）

- ・子どもたちの自習スペース
- ・地域の園と児童生徒の交流
- ・就学前世帯との交流
- ・留守家庭児童会での活用
- ・地域活動の場（ブックフェスタや学習支援）等など

■ にじのとしょかんが担っていた役割の一部を継承

- ・地域の園が利用
- ・読み聞かせイベントの実施
- ・図書の貸出（一部の図書）
- ・市立図書館の図書の取り寄せ など



■ 地域開放の曜日・時間帯

■ 学校開校準備委員会や教職員の意見を
基に開放イメージ案を作成。

■ 学校図書館であるため、授業など学校で
の利用を最優先とする。

開校に向けて、カリキュラムなども踏まえて
決定していくとともに、開校後の利用状況
などを踏まえて変更していくことも想定。

	学校教育活動時間（16:00まで）	放課後 （16:00～18:00）
月	学校利用	地域開放なし
火		地域開放
水		地域開放なし
木		地域開放
金		地域開放なし
土	地域開放なし	
日	地域開放（10:00～16:00）	

※現段階のイメージであり決定事項ではありません。

■ 蔵書について

- ・ 学校図書館図書標準
【全学年2学級の場合】最低15,320冊が必要（支援学級を除く）
⇒図書標準に対して、（仮称）富秋学園では25,000冊分の蔵書スペースを確保
- ・ 図書標準を満たしてもまだ余剰スペースが確保でき、全学年3学級の場合にも対応可能

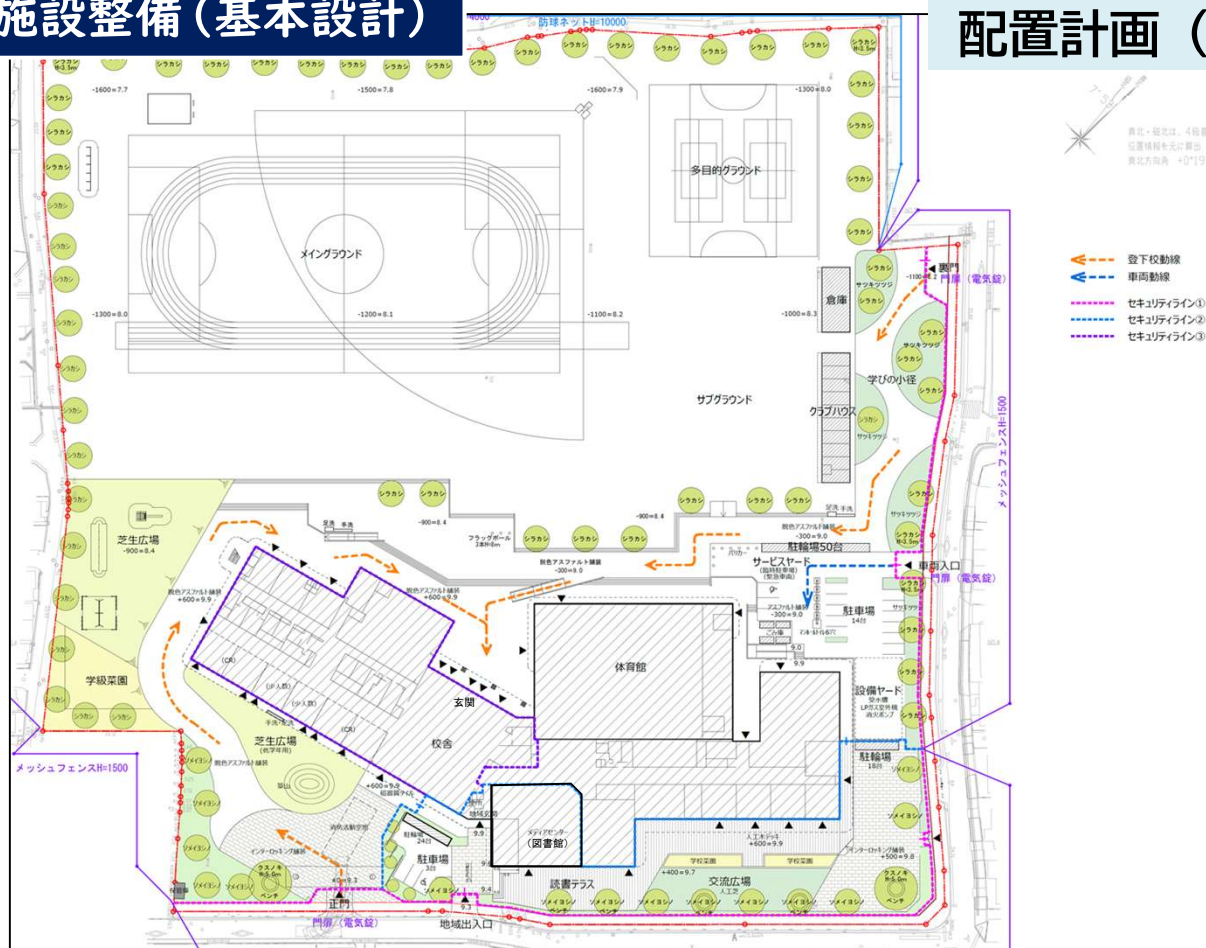
地域開放に向けては、にじのとしょかんの閉館にともない、児童書や絵本の一部を活用したり、新しく図書を購入するなど、特色ある図書館づくりを進めていく。

当日の主な意見

- ・ 地域との交流を目的とするのであれば、示されている開放時間では足りないのではないか。
- ・ 土日の地域開放については、隔週で曜日を変更するなど良いのではないか。
- ・ グラウンドや体育館の利用者が、図書館も訪れてくれるようになれば良い。（子どもの習い事を待つ間など）
- ・ 地域の方がいらなくなった本を再利用して配架する方法もある。
- ・ 地域開放のコンセプトを明確にする必要がある。本を読んだり、借りるだけなら、北部リージョンセンターの図書館を利用すれば良い。

2. 施設整備（基本設計）

配置計画（案）



【当日の主な意見】

- ・玄関が校舎北側にあり、正門から遠い。
- ・玄関には、北側、南側どちらからでも入れるようにしてほしい。
- ・南側道路は、交通量が多く危険であるため、スクールゾーンの検討をしてほしい。
- ・工事車両の動線として、大型車両が正門前の道を通ると危険であるので、対策が必要。
- ・平日で図書館を地域開放していない時でも、広場に立ち寄れるようにしても良いのではないか。
- ・（仮称）多世代交流拠点施設や市営住宅との連携を意識して取り組んでほしい。

※これらの意見を参考に、基本設計について現在調整中です。

3. 令和6年度の主な取組予定

項目	内容
コミュニティ・スクール	・令和6年度から本格実施 ・実施状況を踏まえ、準備委員会のあり方を検討
児童生徒の服装	・アンケート結果を参考に方針決定
校章	・提案募集 ・デザイン決定
図書館の地域開放	・基本設計において配置やセキュリティライン等を決定 ・管理方法等の調整
学校施設開放	・工事スケジュールに基づき、グラウンドや体育館が使用できない期間の設定・周知
通学路	・通学路のルート案を策定 ・阪和東側1号線の安全対策に向けた測量業務を実施

ニュースレターをメール配信中！

ニュースレターの配信を希望される方は、右のQRコードを読み取っていただき、お名前、「ニュースレター希望」と記載のうえ、メールを送信してください。



（問合せ先）教育・こども部 教育総務課
 (TEL)0725-99-8196
 (E-mail) tomiaki@city.osaka-izumi.lg.jp